

# 上半期で既に昨年の摘発件数・押収量越え 3年ぶりに覚醒剤、4年ぶりに金を摘発

— 令和5年上半期沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 —

沖縄地区税関は、令和5年上半期（令和5年1月から同年6月まで）における管内の不正薬物等の密輸入関税法違反事件に係る取締り実績をまとめましたのでお知らせします。

## 1. 不正薬物事犯<sup>※1</sup>

不正薬物全体の摘発件数は24件（前年同期比60%増）、押収量<sup>※2,3</sup>は約4,090g（同約4.8倍）となり、前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。

なお、国際路線の復便による入国旅客の増加に伴い、航空機旅客からの摘発件数が8件と大幅に増加した。

※1 覚醒剤、大麻、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう ※2 錠剤型薬物を除く

※3 重量等未確定につき含まれないものがある。以下、個々の押収量についても同様。

### 【覚醒剤】

- ・ 摘発件数1件（同全増）、押収量 2,989.2g（同全増）
  - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加
  - 押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で、約99,640回分、末端価格にして約1.8億円に相当する。

### 【大麻】

- ・ 摘発件数3件（同50%減）、押収量 2.97g（同99%減）
  - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに減少

### 【麻薬】

- ・ 摘発件数5件（同67%増）、押収量 5.61g（同82%減）・85錠（同96%減）
  - 前年同期と比較すると摘発件数は増加、押収量は減少

### 【指定薬物】

- ・ 摘発件数12件（同6倍）、押収量 1,092.91g（同88%増）
  - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

## 2. 銃砲等事犯

銃砲及び銃砲部品の摘発件数2件（同増減無し）、押収量1丁（同50%減）・1点（同全増）となり、前年同期と比較すると摘発件数は増減無し、押収量については、銃砲が減少、銃砲部品が増加した。銃砲実包は実績無し。

## 3. 金地金事犯

金地金<sup>※4</sup>の摘発件数は3件（同全増）、押収量は約6.2Kg（同全増）となり、前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。

※4 金地金には、金塊に加え一部加工された金製品も含む。



麻薬、覚醒剤、拳銃などの密輸情報は税関へ！

フリーダイヤル—シロイークロイ

税関密輸ダイヤル 0120-461-961

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530

## 沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年同期比	
					(1~6月)	(1~6月)		
覚醒剤	件	6	1	-	-	1	全増	
	g	2,797.57	15.94	-	-	2989.20	全増	
	錠	9	-	-	-	-	-	
大 麻	件	6	16	20	8	6	50%	
	g	212.04	1,792.72	3,810.47	230.87	226.02	1%	
	錠	-	-	-	-	-	-	
大麻草	件	2	5	3	1	1	200%	
g	18.15	25.91	1,076.76	0	0	0.55	全増	
錠	-	-	-	-	-	-	-	
大麻樹脂等	件	4	11	17	7	5	20%	
g	193.89	1,766.81	2,733.71	230.87	226.02	2.42	1%	
錠	-	-	-	-	-	-	-	
麻 薬	件	10	4	5	3	3	167%	
	g	14,757.78	0.40	2,266.95	31.97	31.97	5.61	18%
	錠	429	28	-	2,037	2,037	85	4%
ヘロイン	件	1	-	-	-	-	-	
g	14,750.14	-	-	-	-	-	-	
錠	-	-	-	-	-	-	-	
コカイン	件	1	-	2	-	-	-	
g	0.24	-	2,251.50	-	-	-	-	
錠	-	-	-	-	-	-	-	
MDMA等	件	1	1	1	1	1	全減	
g	0	0.34	0.92	22.62	22.62	-	全減	
錠	-	-	-	1,933	1,933	-	全減	
ケタミン	件	3	2	-	-	-	-	
g	7.35	0.06	-	-	-	-	-	
錠	400	-	-	-	-	-	-	
その他麻薬	件	4	1	2	2	2	250%	
g	0.05	-	14.53	9.35	9.35	5.61	60%	
錠	29	28	-	104	104	85	82%	
錠	-	-	-	-	-	-	-	
向精神薬	件	6	1	3	4	4	75%	
	g	-	-	-	-	-	-	
	錠	234	20	284	729	729	127	17%
指定薬物	件	12	9	5	3	2	600%	
	g	1,935.86	3,795.34	1,976.75	672.11	582.03	1092.91	188%
	錠	-	-	-	-	-	-	-
合 計	件	40	31	33	18	15	24	160%
	g	19,703.24	5,604.40	8,054.17	934.95	840.02	4090.69	487%
	錠	672	48	284	2,766	2,766	212	8%
参考(使用回数)	回	1,570,483	18,271	104,825	4,971	4,922	99,792	2027%
銃砲及び銃砲部品	件	-	1	1	3	2	2	100%
	丁	-	1	1	4	2	1	50%
	点	-	-	-	-	-	1	全増
銃砲実包	件	-	-	-	1	-	-	-
	発	-	-	-	284	-	-	-

- (注)
- 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
  - 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
  - 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
  - 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
  - MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
  - (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。  
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
  - 端数処理のため数値が合わないことがある。
  - 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
  - 不正薬物の重量(g)については、小数点第3位で四捨五入し計上。
  - 令和4年、5年の数値は速報値である。

(資料2) 不正薬物の密輸形態別摘発件数 (件)

形態別	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
					(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入		20	5	-	1	8
国際郵便物を利用した密輸入		19	26	33	16	16
船員等による密輸入		1	-	-	-	-
クルーズ船		-	-	-	-	-
その他の船舶		1	-	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	1	-
合計		40	31	33	18	24

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-1) 覚醒剤の密輸形態別摘発実績 (上段:件、中段:g、下段:錠)

形態別	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
					(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入		6	-	-	-	1
		2797.57	-	-	-	2989.20
		9	-	-	-	-
船員等による密輸入		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
国際郵便物を利用した密輸入		-	1	-	-	-
		-	15.94	-	-	-
		-	-	-	-	-
合計		6	1	-	-	1
		2,797.57	15.94	-	-	2989.20
		9	-	-	-	0

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-2) 覚醒剤の仕出地別摘発実績 (件)

仕出地	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
					(1~6月)	(1~6月)
米国		-	1	-	-	-
台湾		2	-	-	-	-
イタリア		1	-	-	-	-
マレーシア		1	-	-	-	-
タイ		1	-	-	-	-
韓国		1	-	-	-	1
合計		6	1	-	-	1

(資料4-1)

## 大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
					(1~6月)	(1~6月)	
航空機旅客等による密輸入		2	2	-	1	-	3
		3.76	5.64	-	1.11	-	2.97
国際郵便物を利用した密輸入		4	14	20	6	5	-
		208.28	1,787.08	3,810.47	229.76	226.02	-
船員等による密輸入		-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	1	1	-
		-	-	-	0	0	-
合計		6	16	20	8	6	3
		212.04	1,792.72	3,810.47	230.87	226.02	2.97

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。  
数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2)

## 大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
					(1~6月)	(1~6月)	
米国		1	5	2	-	-	-
香港		1	-	-	-	-	1
タイ		-	-	-	-	-	1
カナダ		-	-	1	-	-	-
フランス		-	-	-	1	1	-
合計		2	5	3	1	1	2

(資料4-3)

## 大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
					(1~6月)	(1~6月)	
米国		3	10	16	6	5	-
香港		1	1	-	1	-	1
カナダ		-	-	1	-	-	-
合計		4	11	17	7	5	1

大麻樹脂には大麻樹脂、その他の大麻製品を含む。

(資料5-1)

## 金地金の摘発件数

(上段:件、下段:kg)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
				(1~6月)	(1~6月)
摘発件数	6	-	-	-	3
押収量	36.9	-	-	-	6.2

(資料5-2)

## 金地金の密輸形態別摘発実績

形態別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
				(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入	6	-	-	-	3
船員等による密輸入	-	-	-	-	-
合計	6	-	-	-	3

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

## 金地金の仕出地別摘発実績

仕出地	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
				(1~6月)	(1~6月)
台湾	3	-	-	-	2
香港	3	-	-	-	1
タイ	-	-	-	-	-
合計	6	-	-	-	3



# 約3年ぶりに覚醒剤を摘発

## 【摘発事例】

韓国来航空旅客から覚醒剤と認められる白色結晶 2989.2gを摘発

(令和5年3月・那覇空港税関支署)



犯則嫌疑者が入国時に携行していたキャリーバッグ



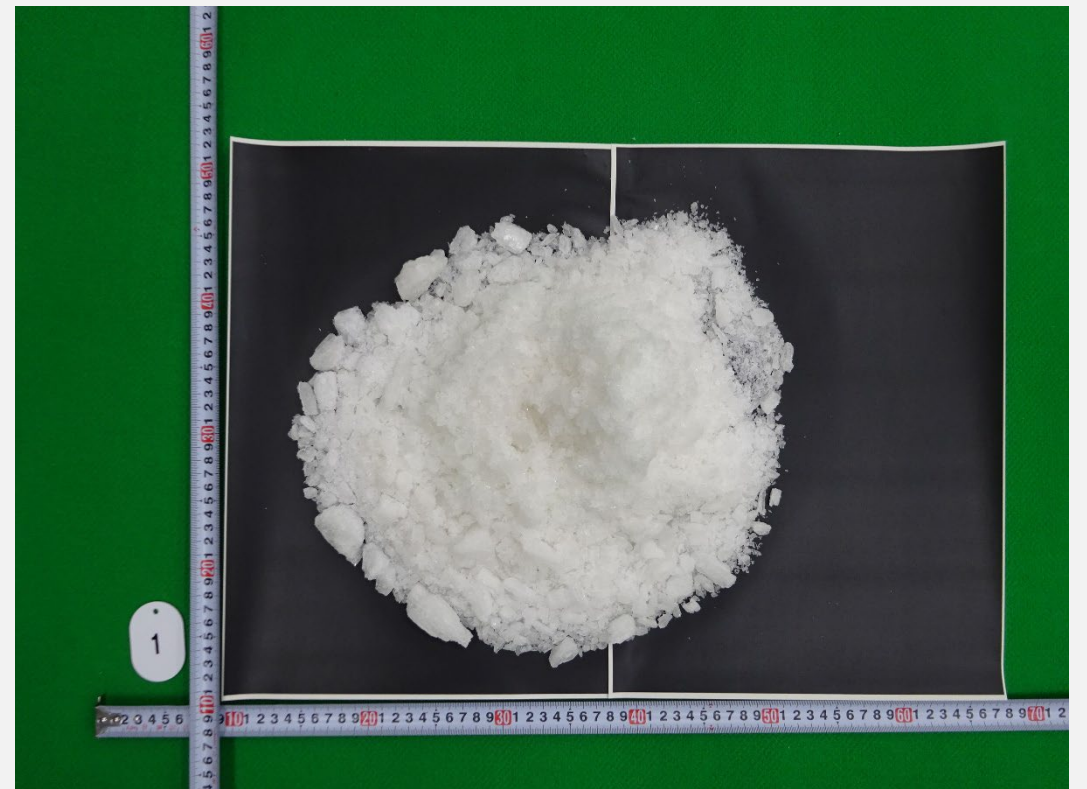
キャリーバッグ下蓋側カバーを開披した状況



キャリーバッグ下蓋側の底板を外した状況



キャリーバッグ下蓋側に隠匿されていた犯則物件を取り出した状況



覚醒剤であるフェニルメチルアミノプロパンを含有する白色結晶



# 那覇空港税関支署で初めてマジックマッシュルームを摘発

## 【摘発事例】

タイ王国来航空旅客から麻薬であるサイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ  
(マジックマッシュルーム) 4.36gを摘発 (令和5年3月・那覇空港税関支署)



犯則嫌疑者が入国時に携行していたリュックサック



携行するリュックサックを開披した状況



リュックサックからお菓子の袋を取り出した状況



お菓子の袋を開いた状況



サイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ



# 約4年ぶりに金地金を摘発

## 【摘発事例】

台湾来航空旅客から、釣り用の錘に模した金地金 2,999.1gを摘発

(令和5年5月・那覇空港税関支署)



犯則嫌疑者が入国時に携行していたキャリーバッグ



携行するキャリーバッグを開披した状況



キャリーバッグから黒色ポーチを取り出し、内容物を取り出した状況



黒色ポーチ内のプラスチックケースに収納されていた釣り用錘を取り出した状況



釣り用錘を解体し、中から金地金を取り出した状況